



▲認知症サポーター
キャラバン
マスコットキャラクター
「ロバ隊長」

9月は「世界アルツハイマー月間」です

「国際アルツハイマー病協会」がWHO(世界保健機関)と共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、9月を「世界アルツハイマー月間」と定めています。
本市でも、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指して、関係団体がさまざまな啓発活動を行います。

世界アルツハイマーデーイベント2024in鈴鹿 ～誰もが安心して暮らせるまちづくり～

と き 9月14日(土) 10時～16時
と ころ イスのサンケイホール鈴鹿
内 容 認知症についての講演や相談、展示 など

○14時～15時30分
講演会
「認知症を地域で支える防災・減災支援」
講師:磯和勅子さん(三重大学大学院教授)

○12時30分～14時
・レイの会(若年性認知症の会)による合唱
・西部少年少女合唱団による合唱
・くじら合唱団によるミュージックベル演奏

○10時～16時
・プチオレンジフェスティバル
(認知症カフェ・理学療法士による体力チェック など)
・認知症や防災に関する展示



世界アルツハイマー月間を 啓発する懸垂幕を掲揚します

と き 9月1日(日)～
30日(月)
と ころ 市役所東側壁面



世界アルツハイマー月間啓発活動

と き 9月21日(土) 11時～12時
と ころ 鈴鹿ハンター1階 出入口
内 容 (公社)認知症の人と家族の会が
中心となり、認知症の啓発活動を行います。

「小さな本棚」を設置しています

「小さな本棚」とは、認知症の方やその家族が認知症の本を気軽に手に取り、情報を得たり、学んだりできる本棚です。

設置場所 まずすがわ神経内科クリニック、たいよう調剤薬局桜島店、
ホリ薬局、図書館

